

登場人物

- ベヨネッタ (Bayonetta)
- ジャンヌ (Jeanne)
- ロダン (Rodin)
- エンツォ (Enzo)
- ルカ (Luka)
- セレッサ (Cereza)
- バルドル (Balder)

ベヨネッタ (Bayonetta)

声優：Hellena Taylor

身長180cmの上にヒールと髪の毛の高さを加えると、巨人といわざるを得ない、黒髪スタイリッシュなDS美女。

トレードマークは決して外さない眼鏡と大きく開いた背中。

チャームポイントは口元のホクロ。

大人の洒落とも言える言葉遣いに、マゾ男たちはメロメロ、

彼女に勝てる男は現存しないとされている。

数百年の時を超えて現代に生きる謎多き魔女。強大無比な魔力を使い、天よりの使者と戦い続けているが、その理由を含め、素性の一切が謎に含まれている。両手両足に四丁一組の愛銃「スカボロウ フェア」を装備して打撃と共に銃弾を撃ち出す格闘術“バレットアーツ”を得意とし、また自身の髪の毛に魔の力を宿して放つ魔術“ウィケッドウィーブ”は、強大な魔獣を現世に顕現させて群がる天使を片っ端から食い尽くすと言う。

黒髪を触媒にして服を構成していることから、戦闘中はしょっちゅう全裸。

自慢のプロポーションを天使たちに惜しげもなく披露。

目撃した天使は(興奮のあまり?)もれなく天に召されるという。

名前の由来は「Bayonet (銃剣のこと)」を女性名詞化したもの。

ジャンヌ (Jeanne)

声優：Grey DeLisle

貧乳属性を与えられた、ある意味名誉なキャラ。

神谷ディレクターのお気に入り。

ベヨネッタと同様の戦闘スタイルと魔力を操る、謎を秘めた女。行く先々で姿を現し、冷たく刺すような視線でベヨネッタを挑発する。ベヨネッタの過去に纏わる謎について何らかの情報を握っているようだが、その正体、目的は不明。漆黒の四丁拳銃を愛用し、正確な狙いで確実にベヨネッタを追い詰める。

ベヨネッタとは対照的な銀色のショートヘア。また彼女と同じくピッチピチの服を着ているが、こちらは目に痛い赤色をしている。

実はベヨネッタに対してかなり献身的な面も?もしかするとドMなのかも。

お気に入りのブランド名「d'Arc」(日本語読みでダルク)からも分かる通り、オルレアンの乙女ことジャンヌ・ダルクが元ネタ。

ロダン (Rodin)

声優：Dave Fennoy

表の顔はThe gates of hellのマスター

裏の顔は悪魔の武器や情報を取り扱う、謎多きハードボイルド。

のつもりのようなだが、

意外と涼しく、小さなことで大はしゃぎ、何かが頭の中にあると、周りが見えないなどドジっ子萌え属性を備えている。ベ

ヨネッタからは「子供ね」といつもからかわれている。荒くれ者の間で恐れられており、彼の店で揉め事を起こすことはゴ法度とされている。また、取り扱う武器の強力さから「魔界のガンスミス」とあだ名されている。

レコード収集が趣味で、名盤と引き換えに魔界の存在を宿した武器を作ってくれるが、その方法は自ら悪魔や魔獣をふん捕まえて武器に封じるといった常軌を逸したものだ。単に腕っぴしの強い男というだけでは説明の付かない力を持つ。正体は……。

名前は「考える人」で有名な彫刻家・オーギュスト・ロダンから。彼の代表的な作品に「地獄の門」があり、店の名前もここから取ったと思われる。「考える人」は地獄の門の一部なのだが、地獄の門は詩人ダンテの「神曲」地獄編をモチーフにしているとされ、どことなく赤コートの悪魔狩人と関係ありそうな。序章でロダンが説く「三位一体」の世界観も、ダンテの神曲に同様の概念が存在する。もっとも、あっちは「地獄・煉獄・天国」の三位一体だが。

エンツォ (Enzo)

声優：Chick Vennera

情報屋。依頼料はピンハネするが、仕事は確かのような。

成金の癖にケチで、ゲイツオブヘルに顔を出してはツケに回す。

彼もかなりの口達者なのだが、ベヨネッタには流石に敵わないらしい。

今回の情報が、彼女を過去の旅へと誘う。

デビルメイクライの取説でダンテについて証言したり、ドラマCD第1弾でダンテの武器を引き取ったり彼に情報を与えたりしている情報屋『エンツォ』と同一人物である。

既婚者。

嫁さんには頭が上がないらしい。

ルカ (Luka)

声優：Yuri Lowenthal

自称フリーのジャーナリストで、ベヨネッタ専門パパラッチ。

ベヨネッタから「可愛いチェシャ猫」とあしらわれている。彼女の良きからかい相手にされているが、たまに大胆な行動で彼女をも出し抜くことがある（本人は“いつも”出し抜いているつもりらしいが）。

過去にベヨネッタと因縁があり、非常に深い憎しみを抱いている。ものの、人間が軽いせいかわベヨネッタに危害を加えようとすることはない。よく考えれば何がしたいのか不明な男である。

常人離れした体力の持ち主であり、袖に忍ばせたフックショットで、彼女を執拗に追い続ける。ゲーム中では爆発に巻き込まれたり墜落したりなどの惨事にしょっちゅう遭遇するが、どういうわけか決して死なない体質。

ナルシストで、トウキョウのベヨネッタ広告をすべて俺のものに張り替えてやると息を荒げたとか。

クレア、トリッシュ、シルヴィアという女性と知り合いらしい。

セレッサ (Cereza)

法衣を着ていないところから、よそ者らしい。

だが、こんな小さな少女がどうやって嚴重な警備を掻い潜ってきたのか、なぜベヨネッタをマミーと呼ぶのか、すべてが謎である。

ベヨネッタと同じ髪型の黒髪を持ち、眼鏡もかけているため、ベヨネッタの娘とでもいわれれば納得できそうなくらいに瓜二つ。

バルドル (Balder)

声優：J. Grant Albrecht

自分のことをセレッサの父親と名乗る、謎多き仮面の紳士。

ヴィグリッドに拠点を置く、巨大複合企業体「イザヴェルグループ」の最高幹部。

その企業と自身のカリスマで、街の人々の崇拜の対象となっている。
趣味は希少貴金属コレクション。
今回のキーパーソンである。
